

# 令和8年度「健やかな体」育成プログラム

学校番号：23002

学校名：北光小学校

	令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査 結果	分析
体力・運動能力 <男子>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全国平均とほぼ同程度であるがやや上回っている種目                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・握力 ・長座体前屈 ・反復横跳び</li> </ul> </li> <li>○全国平均を下回った種目                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・上体起こし ・20mシャトルラン</li> <li>・立ち幅跳び ・ソフトボール投げ</li> </ul> </li> </ul>	<p>○休み時間のボール遊びや体育授業の準備活動が握力や長座体前屈の向上につながっていると考える。全国平均を下回っている種目が多いことから、バランスよく体力向上できるような運動との関わり方を指導していくことが必要である。</p>
体力・運動能力 <女子>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全国平均とほぼ同程度であるがやや上回っている種目                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・握力 ・長座体前屈</li> <li>・20mシャトルラン</li> </ul> </li> <li>○全国平均を下回った種目                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・上体起こし ・立ち幅跳び ・ソフトボール投げ</li> </ul> </li> </ul>	<p>○休み時間は体育館やグラウンドで体を動かして遊ぶ児童が多く、体力向上に一定の成果があると考えられる。体育授業では、よい動きを意識させることで、体力向上にもつなげていくことが必要である。</p>
運動・スポーツへの意識、運動習慣	<ul style="list-style-type: none"> <li>○運動やスポーツをすることは好き又はやや好き                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・男子全国平均(93.4%)→本校男子(87.1%)</li> <li>・女子全国平均(85.8%)→本校女子(84.6%)</li> </ul> </li> <li>○中学校に進んだら、授業以外でも自主的に運動やスポーツをする時間をもちたいと思う又はやや思う                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・男子全国平均(86.9%)→本校男子(89.6%)</li> <li>・女子全国平均(80.6%)→本校女子(84.0%)</li> </ul> </li> <li>○体育の授業では、いつも進んで学習している又はだいたい進んで参加している                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・男子全国平均(94.3%)→本校男子(92.6%)</li> <li>・女子全国平均(92.0%)→本校女子(100.0%)</li> </ul> </li> <li>○保健を学習して、もっと運動しようと思うようになった又はやや思うようになった                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・男子全国平均(84.1%)→本校男子(93.4%)</li> <li>・女子全国平均(82.9%)→本校女子(84.0%)</li> </ul> </li> </ul>	<p>○運動に対して好意的ではなくても体育授業が楽しいと感じていたり、運動は大切だと感じたりしている児童は多く、体育授業の改善や運動機会を充実させることなどを通して、引き続き「健やかな体」を育てていけるよう努める。</p> <p>○保健学習が子どもの運動意欲と関わっていることから、保健と体育のつながりを意識したカリキュラムを構成することで、より運動への意識や向き合い方が高まると考える。</p>

## 三つの取組

① 体育・保健体育等の授業の充実

② 授業以外で子どもの運動機会を創出する取組

③ 子どもが自ら健康の保持増進を図る取組

## 具体的な取組

- 課題探究的な体育授業の充実と一人一台端末の効果的な活用
- 体育授業における縄跳び運動の習慣化と工夫による運動の充実
- 実技研修を生かした指導力向上

- 器械運動週間での休み時間の取組
- 児童会活動としての運動企画
- 三間（仲間、時間、空間）の視点による体育活動の見直しと運動機会の充実
  - ・時期や時間の設定
  - ・運動できる場の保障（屋上や多目的ホール、雪山など）
  - ・用具の整備

- 養護教諭やSCと連携したいのちの学習（性に関する指導・がん教育）の充実
- 栄養教諭と連携した食指導（健康的で望ましい食習慣・食と環境の結び付き）の充実
- 各教科等の内容を関連付けて健康教育を推進
- 家庭とも連携したICTの効果的な活用

## 家庭・地域との連携・協働

- 体育科の評価規準に基づく学習状況評価結果の活用(学習カード・行動観察等)
- 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を活用
- 学校独自の児童アンケートや保護者アンケート等の活用
- 学校関係者評価委員会等の活用

